

源上小言

漢文新報
新刊介紹
總統命令
禹域鴻爪
各地通信
鐵道彙報
礦山彙報
借款彙報
公報
上海港船
上海港船
上海港船
金銀市況
各種商况
本報二果
初十四頁

● 滬上小言	支那・孔子の道
● 錄々々々	
● 主要記事	ロツクヒル氏の支那觀（一） 南方各地の洪水 重民制復活論に就て 平民生活 華僑なる白狼討伐 民國教育の要旨
● 時事雜誌	
● 資料	本年度第一期上海貿易 本年度第一期輸出統計 本年度第一期輸入統計 上海通關貿易表

國家統治の原則と云ふこと、急激
の變化は所謂死産の狀を呈し、彼の
革命家の勢力を有せし、南京臨時政
府時代に於てすら依然として孔子の
道を採用せんとなしたるは當時の事
情に明らかなる人々々の語せる所な
らざる、我等の記憶に新らたある
所なり

孔子の道は所謂修身齊家治國、
平天下の道なり、支那に於て孔子の
道が間違あしにより實行せられ、之
を實際に適合せしめ、所謂開之文字
してのみに之を讀まざり、實際に之を行
ふ事を閑却せざりし時代に支那も
十分に權威ある政治的機能をも有し
たりしなり、之れは支那の歴史を讀む
ものなり、所謂文化より行はれたる時代なりと

道を如何とする能はずして、その
之を教育の上に於て政事の上に於て
頻りに之を實際に適合せしめ、採用
せんとするに至れる所以のものを開
却し能はざるを云ふのみ

而してこのことを實際に適合せし
めんとす、所謂名のみの共和にて其
の實なきに至るの傾向を生ぜしむ
のを見る事なり、我等は一支出つ

思想界の轉化」と題し昨年九月二十
八日の本誌第三十四號の滬上小言に
於て述べたる如く物極に達し變ずる
や漸く思想者反亂其の極に及ぶ今
支那の思想者反亂其の極に及ぶ今
省し復た此の傾向を来りし來りて茲に
又復た此の傾向を来りし來りて茲に
其思想上に於て成功せずんば終には
自から苦み自ら苦しむに至るべき

▲字林西報の週刊ノース・チャイナ紙（ハルビンの初號は一八五〇年八月三日）に發行せられ、その日刊は一八六四年七月一日に在來デリー、シツツ、ビンダ、リストと稱せられたりしものをノース、チャイナ、デリー、ニユースと改稱し新聞となりし次第である。▲本月一日字林西報館はうの日に創立五十周年紀念を祝し、同報館樓上にアツトホームを催はした、又た同日紀念號をも發行した。▲英國人がよく此の地に來てかく迄も繼續的に新聞紙を経営し得たは我等の誇りて好個の教訓である。▲支那の秋平君の主幹し居る「時報」も支那の秋平君の祝をした、特別號を發行し、各方面からの祝文も出て居る。時報を發行するの支那の支那新聞



● 資本金 四千八百萬圓

● 積立金 (內拂込參千萬元)

壹千八百九拾萬圓

本店 橫濱

支店 東京、神戶、大阪、長崎、倫敦、里昂、紐育、桑港、ロスアンゼルス、布哇、孟買、カルカッタ、香港、上海、漢口、天津、北京、牛莊、大連、旅順口、遼陽、奉天、鐵嶺、安東縣、長春、哈爾賓、青島

電 報 營業部 二七四

橫濱正金銀行

在來支那に於ける道德上の基礎は、主として孔子の道にありしは、何人も疑を存する餘地なし、而して近頃支那政府教育當局者は孔子の道を以て道德上の基礎となすべき旨各地方の當局者に對し訓令せり

支那に於て最も有力なる道德上の教は何と申しても孔子の道に外からず、其の根深底久支那の良心を支配ししれる事既に年久しく、今更らざるを變更する事頗る難事たるのみならず、其の風俗慣習の此の道に因りて定められ居るもの亦た多くして、之を改むる事亦た容易の業にあらざる

而して孔子の道は單に支那の德教禮法の根本たりしのみならず、根本政治並に制度文物一切のもの、根柢たりし事は何人も知る所にして、支那の支那たる所以のものは此の道の上に存し次第なり

故に今日支那は、其の名に於ては、昔那其國なれども、萬事一時的に急激の變化を生ぜんとして、今かは復

發したる次第にして、支那人の特色を示し居る次第にして、支那人の人民が其の本能に於て此の道の下によく統治せらるべきを思ひて之を唱道するに至りしものと見るを得べきなり。孔子の道は彼の歐洲の中西以來にアーガンに基きたる聖説の行はるに至りたる原因たる事。又た歐洲の文明史を讀みたる人々の異口同音に説くの所以して、モントススキの「法の精神」を讀みて此の感を生ずるを禁じ能はざる所なりとす。

既に此の如き事情あり、泰西の文物制度が東亞の文明と相接觸して、改良せられたるを見るに於て、孔子の道なるもの、その精神を實際に適合せしめんには東亞の道が必らずしも泰西の文物制度を採用する上に決して相反する所無きを見るを得るものたるを信じて疑ふ能はざるなり。我等は決して保守的の議論を試みんと欲するものにあらず。我等は決して復舊的主張をなすものにあらず。たゞこれ、今日の支那の當局者と雖

めに寧ろ處置すべき事なり。我等は更に進みて云はんと欲す。所謂國本を明らかにし、大義の存する所名分の在る所を示し、支那の國家永遠の存立の基礎を立て、人民の師表たるべきの行爲を實行し、民をして歸する所を知らしめんとことこれ即ち今日の支那當局者の萬障を排し、斷行すべきの道にして、よく民心ある所を察知し適當の時に於て何ぞ躊躇する所なく、支那國家の永遠の存立、一般人民の幸福の爲め、あらゆる不便と面倒とを犠牲とし、名教の存する所に従ひ、其の道を採用し、斷乎として、その爲すべきを爲すべしと云ふものなり。我等の之を爲す云ふ、蓋し支那人の保全に於て其の責任者は支那人のの上に在る。支那人の保全を確實にせんには支那人は支那人の本能を發揮するにあればなり。

の袁總統の祝辭、我が日本の大隈首相の祝辭のみならず世界各方面からの祝辭を載せて居る。▲字林西報の發達の歴史を見ると上海の外國人居留地の發達の歴史を見る感がある、彼のガンドール君、マルフォア君、ボブ、リットル君、モンテージ、ベル君、ボブ、リットル君、モンテージ、ベル君等を經て今の主筆のグリッター君で丁度此の五十年間に主筆の交代五人に及んで居る、その支配人にドラモンド、ヘー君が居た、その後グリッター君となり今ではデビス君が支配人である、元來キャプテン、ビックウオールでは株式會社となつて居る。▲ボブ、リットル君、モンテージ、ベル君等が主筆時代には毎日彼等はコッパース大馬路から競馬場迄散歩してうれしから執筆したものだつた。グリッター君も左様して居る様だ。▲文匯報の週刊即ちセレスチアル、エムパイアも去る三月中の初刊から四十年になつた。

本支店及出張所

臺北、臺中、臺南、基隆、嘉義、打狗、宜蘭、淡水、新竹、阿緞、花蓮、臺東、澎湖島、東京、大阪、神戶、香港、廣東、汕頭、廈門、福州、九江、新嘉坡

其他各所ニ取引先アリ

上海黃浦灘路第拾六號

支配人 江崎眞澄

營業部 (二六五二)

電話

支配人席 (二三三二)

諸事精々御便宜相圖可申、御用ノ御方ハ支配人席へ御電話被成下度候

本支店及出張所



臺灣銀行

支配人 江崎 眞澄
電話 営業部(二六五二)

支配人席（二三三）

御用ノ御方ハ支配人席へ御電話被成下度候

電話
營業部 二七四
輸入部 三〇〇七
預金係 三〇〇九二
支配人席 三〇〇三

橫濱正金銀行

下之打消だけの材料を手をせず
唯嶺州附近は十七八日頃より暴水至
り数十年來の大水を現出し農田を淹
没せりと云ふも損害の程度明かなら
ず

▲其他の地方 福建も多少記
濫の氣味なきにあらず福州を流る
閩江は殆ど萬年橋に達する程増水せ
りと云ふ然れども大水として天下を
騒がすに至らず然るに四川方面に在
りては雨量少く田の植付は時折の
降雨によりて終了せるも其後の灌漑
十分ならず青雨に至れば秋收憂ふ
るに足るべしと且つ揚子江の上流何
年の如く増水せず航海危険の程度に
達せずと云ふ湖北省は長江の沿岸及
江南地方は水害に苦しみ江北の各地
は旱魃の狀を呈せり

時事雜錄

再び帝制復活
説に就きて

目下歸國中に在るモリソン顧問は
帝制復活説に就き袁總統は決して一
姓相傳の希望なしと聲明せり、うれ
かあらぬか去一日の申報の北京電報
によれば國華報上此問題に關する段
陸軍總長の談話なりとて左の如き文
句を登載せり

人言を以て之を信しするもの
あり段之に答へて曰く國體已に定
まり海海治を望む我輩も亦惟だ此
初心に本づき好結果を得るを求む
のみ、國體復生問題の如き獨り
國民交々其害を受けるのみにあらず
即ち問題とならざるなり

モリソン顧問は袁總統の外人顧問に
して段陸相は袁總統股肱の臣なり前
者の一姓相傳の希望なしと聲明せし
に後者が問題と成らずと云ひしは内

外相應しての聲明解釋にいて、段君は
モリソン君の莫書者たる觀あり
此問題に對しては袁君の已に幾度
も聲明せし所なれば段君の此言
議ありたりとて今更ら之に就き云
ふの要なきに似たりと雖も而かも
尙ほ今日此事ある以上其處に何等
かの現體あるに相違なかるべし其現
體たる或は袁君が民國を承認したる
今日尙は帝制が國體問題を論議
しては國內動搖の基を爲すものに
して自家防衛上外國及國民の疑惑
を受けざるべしと欲するにあらざる
なきか蓋し民國の成立は列國の贊同
預かりて力あり今日の支那は支那の
支那にあらずして甯ろ列國の支那な
りと見らるれば即ち民國成立の
當初袁君が第一に依頼せる國は英國
にして當時南支那に在留せる英國人
は自衛上亂を厭ひ何れも其共に賛成
し君主立憲主張たるジョルダン公
使に反對せるがモリソン君は此間に
立ち雙方の調停者となり遂にジョル
ダン公使を説服せしめ之によりて
他列國も亦其賛成者となり所謂民
國は形成され袁君は大統領の位置に
就き以て今日あるを致せり故に袁は
列國の鼻息を窺ふに日も又足らず常
に其疑惑を恐れ居り之を率直に云
へば袁君は列國公使の頭腦に左右せ
られ居りて見るも過言にあらず隨
つて袁君は支那を統治する上に於て
非常なる強味を有し居るなり民國の
形成既に此の如く其以後袁君の態度
亦此の如し袁君が外國の疑惑を恐る
るの餘り特に英國にモリソンを派して一
姓相傳云々の言議をなさしむる又故
なきにあらずなり

然るに同じく帝制復活説中宣統帝
復位説も亦一部に唱道せられ居り
之に就ては本誌第七十號を以て我等
は袁君の心事に待つ外なしとし苟し
くも帝制と同様なる政治を布くから
は袁君清朝累世の臣として支那一切
道德の動機たる報恩の意義に於て清
朝に復位せしむるを以て體を得と云
へば然れども這是袁君に對し眞面目
に吐露したる所論に外ならざるなり
若し袁君の歴史と人格とを對して打
算すれば宣統復位は殆ど問題と成ら
ざるなり只待むべきは勢のみ、而か
も其勢が果して近き来るべきものな
るや否は尙ほ我等の疑問とする所也

軍民分治

▲名目を換へたる都督制

曩きに省官制の新訂され巡按使一
省の長官として安置せらるること
あるや、吾人共に此を以て軍民分治
實施の第一歩と爲せると同時に軍權
を有し宛然一省の統治者たる各都督
を如何に處置すべきに就き思を致
せしこと少あからざりき、由來軍民
の分治は兵馬の大權を擧げて自己の
掌中に收め中央集權一專制的政治を
行はんとする袁世凱君の希望あり
故に彼れは民國元年より常に此の希
望を以て蔽ひ、先づ時の湖北都督黎
元洪をして此の議を提唱せしめ爾來
幾多の迂曲曲折を経て民政長を置き
一二の都督を裁し次第第二革命の起
りて最も軍民分治に反對せる國民黨
の倒るや、諸政界が袁君の欲するに
應じ、漸次其歩を進めたり、最近
憲法官制を改革し巡按使を設くるに
及び軍民分治の希望は其八通通りを
達したり、然れども其精神は已に發
揮せられたりとも問題の都督は猶
裁撤するに至らざるなり、是れ廿二
都督中其の大部分は袁君の股肱とし
て他も亦從屬的關係となれば袁君
の命を奉ずる輩なれど彼等にして從
來の位置と實力とを維持すること能
はざれば袁君如何に彼等に威望あり
とて容易に其目的を達すること能は
ざるなり、茲に於てか彼等を收容す
べき位置を製造せざる可らず是れ軍
閥の出現なり、然れども地方に否
々地方のみならず國內に有勢力者を
多く存するは袁君の最も好まざる所
果は此の意味に於て可成軍閥の數を
少なくし他に軍權者流を安置すべき
地を求めんと欲し其後軍事會議にて
擬議中なりしが去月三十日の總統令
に於て都督を廢して將軍を設くる
ことに決定したる(總統令參照)

由此觀之將軍及び將軍府を以て軍
權者流を網羅せんとするものたるこ
と疑なし、説を爲す者は曰く
政府が新定せる將軍府制は功効あ
るべき處置せる權宜の法にして軍
區長たることを得ざりし者は將軍
府に入るを見るべし云々
蓋し事實なるべし、斯の如くして
軍民分治の目的は達せられたりと雖
も之が結果支那の陸軍には陸軍部、
參謀本部、大元帥府(統率辦事處)と
將軍府なる四個の機關設けられたる
わけとなり人をして軍權統一の如何
を思はしむ
我等の思を致し各都督の處置は
遂に之を將軍なる名目に改めて一時
を彌縫したるか如し(三十日總統令
參照)されども是は都督を廢せしに非
ずして都督の名を將軍に改め其實
を存せしものなり袁君が其命令に於
て「若し仍舊方鎮」都督の一名詞に
因り軍民の耳目を移易することなく
「省制を實行せん」と欲するも寧ろ殊
に多し云々」と言へば果して是に
より省制が袁君の期待するが如く其
實を收め得べきや疑なきを得ず、觀
じれば軍民分治なるものは其主意
地方行政の敏活と中央權力の鞏固を
求むるに在れども仔細に之を觀れば
猶其の裡面に忌まはしき勢力問題

滑稽なる白狼討伐

▲政府白狼を神秘的に討伐す

白狼は政府及び討伐軍の無責任か
行動と報告とによりて所謂神秘的
のものと化し、其の動靜は依然迷宮
に在るが如く茫として捕捉し難き
ものあり、試みに最近支那紙の傳ふ
所を觀るに頗る此の間の機微を穿
透せるものあり、即ち本月三日時事新
報所載の蘭州電報に曰く
階州五縣(階、岷、洮、西、岷、
固源の五縣)の守を失ひ次て四川
軍の之を收復後總統に呈報するや
總統は甘肅都督(張廣建)より會て
詳報せざるを以て直ちに之を電詢
せしに「甘肅都督は茫然たる有様
に離蘭道に電報にて調査せし
始めて其詳細を得たり、總統は同都
督が省内の重要縣城を五ヶ處も陷
られしを聞く所あかりしは厥の職
に値せる者と謂べしとて嚴詞もて
切責し並に將來を戒めたり云々
と外か、強逼の無能無責任なる驚く
の外なし、隨て討伐軍も亦依然責
任開塗の醜を競ひつゝあり、時事新
報の北京電報は曰く
統率處(大元帥府統率辦事處)は
各路各方面の自派討伐軍の軍報
が某方面の報告には餘匪盡さんと
す云ふ、某方面の報告には大部
隊の匪徒を發見せしと云ふ、今日
の報告には匪一千人に及ぶと云
へるが明日の報告には二萬人の大
部隊の匪徒を發見せしと傳ふるが
如きものゝみあるを以て特に各方

銅電紙製炭煤



五五路川海上海
店支海上司公菱三
四六九二〇九一話電

古河會社支店
北京路第三號
電話二一六九
礦物分拆所
第三十九號路

今般上記の處に分拆所
新設仕り専ら礦石分拆
及び礦山鑑定の貴需に
應じ可申候

面の隊長に電命し、務めて實情を條
擧すべく、決して任意に追報して軍
情を兒童の如くあつたを得ず云々
と電命せり。蓋、當然の事であ
り、白狼が陳の境に入りてより、白
狼戦死の報を傳へられしところ、四回、
白狼匪を斃せること幾万あるを知ら
ず、而かも白狼は復た重圍を突破し
て陝西に還り、勢益猖獗あるに非ら
ず、故に一般人民は本より討伐軍の
虚勝に己の耳目を瞞着せる如き
も、遂に義勇たらざるに至りし斯の如
く、寄語す、一般人民は已に經に政
府の爲す所と討伐軍の實價を知れり
若し政府及討伐軍にして最善の努力
を爲し、討伐の効果を收め民を憐
禍に畏怖する不安の境遇より脱出せ
しむるに非ざらんば、斷じて不可あり
區々たる軍報や總統命令や如何ぞ民
心を收め民望を繋ぐ事を得べき、遮
莫、白狼の主力は今や陝西の山陽縣
を隔れ湖北省の境上に殺到し同省西
北の鎮鎮たる鄖陽は旦夕の危きに瀕
し居民の家財を擄めて避難する者相
次ぎ同地は空虛と爲れり然れども湖
北省内地は亂黨四伏して危險萬分の
情態に在れば變に應じて軍隊を配備
すること能はず當局は苦心焦慮甚し
と云ふに非らず、嗚呼此れ誰の罪
や、政府當局にして猶前失に覺醒
せずして依然其醜態を再びするが如
き事あらば中州の匪患益甚しと遂
に收拾すべからざるに至らん

●民國教育の要旨

▲湯總長の尊孔宗旨
教育總長湯化龍は今同小學校修
身及國文教科書編纂に關し經訓を採
取するに於て孔子の言を以て旨
歸とす、爲し之を各地當局者に
通飭する所ありたり、即ち其内容の
大意に曰く
凡、國家の存立し得るは其國の國
民特性によるものにして此特性を能
く發揮し人倫の極に立つものは國民
の模範人物なり而して能く此特性を
發揮し世界人類の公性に反らざる様
にすは國民教育なり、孔子は世界
各國に表示するに足る我國國民性の模
範人物なれば又我教育上の模範人物
なり然るに歴代の崇孔を見るに訓
話、詞章、性理、制義、末に従事する
もの多し孔子の言行を體得力行する
ものは少し是を以て本總長はか
る國民性の模範人物を尊崇する所以
を知らざれば我國は終に亡國の厄に
至らんかを恐るなり今尊孔と國教
を同一視し讀經と尊孔を同事視する
ものあるが前者は之を更に徴するも
得ざる所なり既に徴すべきものあけ
れば必ず信せられず信せざれば民從
ふなし後者は兒童の腦力に限るこ
とを知らざる議論にして兒童の到處
會得ざるべきものにあらず本總長は
深、國民教育と國民性の關係に審み
孔子を教育の模範人物とするを以て
今後各書店各學校教師は修身及國文
教科書を編纂するに當り經訓採取し
務めて孔子の言を以て旨歸とすべし
但し之に孔子と同源の説を有する他
教を兼ねるも不可なきあり若し審定
教育科にして斯義に背くか或は脱履
せるかを發見せば直ちに訂正すべし
而して小學校に用ゆる修身又は國文
教科書に對しては能く生徒の年齡程
度に準じ務めて解し易からしむる様
にすべし云々

して、佛教の所謂小乘教の如く感じ思
教上有益なりと見ての上あり、隨
て湯の尊孔要旨は我等に取りては
種徹底せるが如くに思はれるなる
得ざるあり、何と云へば孔子の眞
は春秋に在るに湯は之に一言半句
說到居らざればなり、這是思ふに世
和政體と孔道大本の兩立せるを不
れるが爲めあるべく清朝の遺臣た
袁君を大總統に仰き居れる今日の古
那としてはいかゞ云はざれば萬事根
を削するの恐れあるによるべし、元來
同國の歴史既に尊孔の大本を闕却し
其仁義禮智信をのみ提唱し來るに
想到せば現支那當局者に向つて孔子
の大本を云爲するは或は無理の注
ならんが要するに我等は大本を闕却
しを齊ふせんとする民國の尊孔要
旨に對し其效果の如何を危まざる
得ざるなり

資料

●一九一四年度第一季 大正三年度 上海貿易(下)

▲茶の輸出高

より三月迄日本へ輸出されし茶は紅
茶四担、綠茶二百一担、朝鮮へ輸出
されしもの紅茶八担ありたり、今各
國への輸出狀態を示せば左の如し

香港	紅茶	三担
新嘉坡等	綠茶	三担
印度	三担	
土波、埃等	三担	
英國	三担	
丁抹	三担	
獨逸	三担	
佛蘭西	三担	
西班牙	三担	
伊太利	三担	
澳國	三担	
露國(歐洲)	三担	
露國(西比利)	三担	

[illegible]

大日本麥酒株式會社釀造

アサヒビール



代理店
上海三井物產會社

1

新支那

○定價前金
一ヶ月四部銀拾五圓
三ヶ月十二部銀四十圓
六ヶ月十部銀五十圓
一年九部銀六十圓

可以對歲月未だ淺しと雖も、
更に對多量の注意を拂ひ▲
此事情の調査資料あり▲以て
那事情の關係たる人事に努力せる
の係統的なるは是れ本誌の最も
多量の貢獻する所あるべき也
多少の貢獻する所あれば幸也

○定價前金
一ヶ月四部銀拾五圓
三ヶ月十二部銀四十圓
六ヶ月十部銀五十圓
一年九部銀六十圓

本紙は九月一日以外に北京に
出張を舉ぐが既に中外に聲價を
得るに至り支那の姉妹號として△
見地に起ち不偏不黨を本領さ
す文國との親善に對しては言はば
ぬ進んで亞細アの警鐘たる
期す正確なる支那の時事聞知
域によつて速に知るを得可し
西域に及ばし意を世局に注ぐ
請ふ清潔を各勿れ

新支那

振替東京二三八一

社會の現狀を調査する幸吉の送迎の手続に女何

狀を調査せる報告の迂迴の手

六五

郵船 在庫品

(七月二日調査統計)(△印威)

品名	數量	前號比較
印度綿絲	一、六一七	四三九〇
綿絲大俵	二、七一二	四三九〇
綿絲小俵	四、八九〇	七三八
金巾(雙包)	一、五〇五	一、三九三
金巾(單包)	一、九七六	一、三九三
燐寸軸木	七三〇	七三〇
燐寸	一、五三四	一、五三四
白糖	三、四八〇	二、八〇〇
見布	一、一七二	二、一三〇
切見布	二、七二一	二、一三〇
魚鹽	五〇	五〇
フランネル	五〇	五〇
麥粉	二、四四五	二、四四五
雜貨箱	五〇六	七、四五一
雜貨包	一、四三九	二、〇四五
九江紙	四〇五	四〇五
洋紙	六〇八	六〇八
紙	八八一	八八一
舊鐵	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
鉛	△二八	△二八
銅	六、一七〇	三、四七八
札板	三、一六〇	三、一六〇
麻袋	八四七	八四七
棉花	一、二七七	七四一
大豆	二〇〇	二〇〇
菓子	二九九	二九九
種物類	二四、七八二	六、八八五
機器類	三一四	△三四五
麥酒	七	七

上海 輸出統計

六月二十五日より本月二日に至る

一週間の海關日報によれば上海港と日本本土、朝鮮、台灣、大連間貿易の形勢は左の如し但し實際の輸出入時は括弧内の日附を以て表示す

輸出の部

(一)日本本土への輸出

大豆 五五五担 蠶豆 五五五担

棉花 六五四担 破損綿絲 一担

菜種粕(七四四担) 菜種實 九九担

棕欖絲 二担 紙 一担

獸油 一担 棉實粕 三、五五担

書籍 二担 胡麻實 三、五五担

紙卷費用 二〇〇担 赤莞豆 八九担

白豌豆 二担 漢口茶 二担

輸入の部

(一)日本本土よりの輸入

鐵鋼 (以上五月二六日及六月二〇日の輸出)

鐵板(フレンチ) 一担 木油 一担

鐵板(フレンチ) 一担 木油 一担

鐵板(フレンチ) 一担 木油 一担

鐵板(フレンチ) 一担 木油 一担

鐵板(フレンチ) 一担 木油 一担

金融市況

(自六月二十六日印度は七月二日)

銀塊及爲替相場 銀塊相場 印度は少額ながら常に買手なりしと見られ或は買手は買手其の部銀塊相場 爲替相場も強弱更甚且つ其の爲替の取引少なくなり、市場は支那人投機商の爲めに、動かされつゝあるが爲めなるべし



東亞公司書藥局 (電話一七三四)

賣販造製藥賣種各他其水月日業目

賣販手一等館田淺活胃腸將中丹仁

藥賣各本日及び品業用業工用療醫

品粧化他其粉磨齒油香水香輪石

賣販版出籍書種各の向那支

賣販次取籍書那支び及本日

器樂琴風及び具動運具房文

類品用店商及び社會校學各

本紙定價（前金）	
部	銀十仙
月部	銀四十仙
年部	銀貳百廿仙
年部 （共稅郵）	同四十錢
年部 （共稅郵）	同二圓二十錢
年部 （共稅郵）	同四圓
年部 （共稅郵）	同八圓

歐亞聯絡最捷交通線

◎急行列車ハ最新式ノ一二等
寢臺車及食堂車ヲ聯結致居候

○大連長春間急行列車

大連發 日、水曜日午後三時二十分 莫斯科行
木曜日 午後三時二十分 聖彼得堡行

長春着 月、金曜日午後七時十分

下リ

○滿鮮直通(釜山長春間)急行列車

釜山發 土、火、水曜日午後九時五十分
安東發 日、水、木曜日午後四時四十分

長春着 月、木、金曜日午後七時十分

上リ

○長春大連間急行列車

長春發 月、木、金曜日午後五時四十五分

大連着 火、金、土曜日午前九時

○滿鮮直通(長春釜山間)急行列車

長春發 月、木、金曜日午後五時四十五分

奉天發 火、金、土曜日午前一時二十五分

釜山着 水、土、日曜日午前六時十分

◎大連發、急行列車ハ上海着ノ各航路汽船ニ接續致候

歐亞聯絡最捷交通線

哈爾濱 莫斯利 聖彼得堡 倫敦
里 林 敦

二十四時間
十日間
十一日間
十二日間
十二日間

撫順炭

大連、營口、天津、芝罘、
上海、香港、新嘉坡、彼南其他東洋諸港ニ於テ常
ニ潤澤ナル貯炭ノ準備アリ

大連上海航路

使用船

神戶丸 九三八七六噸

兩船共船内無線電信局アリ

大連發木、土曜日正午 上海着土、月曜日午前

上海發月、水曜日午前 大連着水、金曜日午前

上海大連共ニ棧橋繋留

速力 神戶丸九十九海里航海時間三十一時間
神戶丸九十四海里航海時間四十一時間

鐵道旅館

ルテホトマヤ

大連、旅順、奉天、長春ニアリ

設備完全 食物精選

大連市外星ヶ浦ニハ海岸ほてるアリ

(MANSEN)號略報電

(YAMATO)號略報電

南滿洲鐵道株式會社

本社 大連市東公園町 支社 東京市麹町區有樂町

(MANTETSU) 號略報電 (番九一二連大) 金貯替振